

2018 年-2023 年に栃木県立岡本台病院に医療保護入院、応急入院、措置入院、緊急措置入院となった方並びにそのご家族の方へ

本研究は岡本台病院に蓄積された過去の診療録データを分析する、東京大学医学部附属病院精神神経科、岡本台病院による多施設共同研究です。

【研究課題】

栃木県における精神科非自発的入院患者の退院後経過に関する後方視的研究
(審査番号：2025331NI)

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

主任研究機関	東京大学医学部附属病院 精神神経科
研究代表者	榊原 英輔（精神神経科 講師）
担当業務	研究の統括、研究計画立案、データの保管・分析、考察・解釈、研究統括、成果報告

【共同研究機関】

研究機関	栃木県立岡本台病院
研究責任者	下田 和孝（院長）
担当業務	データの保管・加工・提供、分析、考察・解釈、成果報告

この研究に利用する情報は共同研究機関の範囲のみで利用されます。

【研究期間】

実施許可日（2025 年 11 月 25 日）～2030 年 8 月 31 日

【対象となる方】

2018 年 1 月 1 日-2023 年 12 月 31 日に栃木県立岡本台病院に医療保護入院、応急入院、措置入院、緊急措置入院となった方

【研究目的・意義】

本研究では自らの意志に反して入院（医療保護入院、応急入院、措置入院、緊急措置入院）となった経験がある方について、再度同様の入院を再度経験する可能性に影響する要因を明らかにすることで、今後の精神科医療の提供のあり方を検討します。

【研究の方法】

栃木県立岡本台病院（以下、岡本台病院）の診療録の情報から、氏名や住所などの個人情報を含まないようにして、入退院時年齢、性別、初診時期、通院歴、入院歴、入退院時診断名（身体合併症を含む）、入院時入院形態、診療報酬算定情報（診療録上で確認可能な入院基本料および各種加算の算定状況等）、同居家族の有無・続柄・年齢、別居家族の有無・続柄・年齢、入院以前から利用しているサービス・制度の有無・内容、退院後に利用しているサービス・制度の有無・内容、保険区分、入退院日（入院途中で形態が切り替わった場合それぞれの入院期間）、試験外泊実施の有無、行動制限の有無・内容・期間、ケア会議の出席者の続柄・属性（個人情報を含まない）、退院後かかりつけであるかどうか、再入院の回数・形態・日数、地域での生活日数などを含むデータセットを作ります。これを東京大学医学部附属病院と岡本台病院で分析します。データの受け渡しは分析・考察・解釈のみを目的として行われます。その方法はデータ暗号化した上で、クラウドストレージサービス上の共有および USB メモリ・ハードディスク等の記録媒体を物理的に運搬することによります。

なお、この研究には合計のべ約 2100 人の方が対象になると考えています。

本研究で用いられる情報は、その他の機関で用いられることはありません。

利用又は提供を開始する予定日：実施許可日（2025 年 11 月 25 日）

なお、研究計画書や研究の方法に関する資料を入手・閲覧して、研究内容を詳しくお知りになりたい場合は、末尾の連絡先にお問い合わせください。他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲でご提供させていただきます。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される資料・情報等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

取得した情報等は氏名・生年月日等の個人情報を含まないようにして、どなたのものか分からないようにした上で、岡本台病院から東京大学医学部附属病院精神神経科に共有します。このデータは岡本台病院では、インターネットに接続していないパソコンで管理します。また東京大学医学部附属病院では研究責任者・分担者しかアクセスのできない、セキュリティが整備されたパソコンおよび USB メモリ・ハードディスク等の記録媒体は鍵のかかるキャビネット等で厳重に保管します。そのため、実施許可日（2025 年 11 月 25 日）から 3 ヶ月が経過して以降は、ご自身に関する情報を本研究から除外することはできません。

この研究のためにご自分（あるいはご家族）の情報・データ等を使用してほしくない場合は、下記の問い合わせ先に実施許可日（2025 年 11 月 25 日）より 3 ヶ月以内にご連絡ください。研究に参加いただけない場合でも、将来にわたって不利益が生じることはありません。

ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究の成果は、学会発表や学術雑誌で公表します。この際、求めに応じて投稿先へ加工されたデータの提出を行う可能性があります。

取得した情報・データ等は厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。保管期間終了後には、データを記録メディアから抹消もしくはメディア本体の破砕を行うことで廃棄します。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。

尚、提供いただいた情報の管理の責任者は下記の通りです。

試料・情報の管理責任者

所属：東京大学医学部附属病院 精神神経科

氏名：榊原 英輔

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学医学部附属病院長の許可を受けて実施するものです。

この研究に関する費用は、東京大学大学院医学系研究科・医学系研究科 脳神経医学専攻 臨床神経精神医学講座 精神医学分野の運営費交付金から支出されています。開示する利益相反はありません。

尚、あなたへの謝金はございません。

この研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

2025年 11月

【連絡・お問い合わせ先】

研究責任者：榊原 英輔

連絡担当者：小林 慧

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

東京大学大学院医学系研究科・医学部 脳神経医学専攻 臨床神経精神医学講座 精神医学分野

東京大学医学部附属病院 精神神経科

電話：03-3815-5411（内線 33625）

e-mail：kobayashik-psy※h.u-tokyo.ac.jp（「※」を「@」に変更ください。）